

議事録

1 概要

議題・会議名	令和7年度 第1回 学校運営協議会
開催日時	令和7年6月23日（月）午前9時15分から11時15分まで
場所	静岡県立清水特別支援学校 会議室
出席者	外部委員5名 本校教職員10名 計15名
目的	学校と保護者及び地域住民等との間の信頼関係を深めるとともに、その権限と責任の下、保護者及び地域住民等の学校の運営への参画、学校運営の改善及び児童生徒の健全育成に取り組むものとする。
テーマ	「地域とともにかがやき発信（貢献）し続ける清水特別支援学校を創ろう」

2 議事

1 令和7年度第1回学校運営協議会 開会 9時15分 ・外部委員5名、本校教職員10名、計15名で開会。 (1)校長挨拶 (2)委員の任命（任命状の授与） (3)自己紹介（本校教職員、外部委員） (4)会長・副会長の選出（規則第14条）
2 議題1 9時25分～10時05分（進行：学校運営協議会会長） ※今年度の重点、地域との協働・交流、本年度の新たな取り組みについて説明 (1)令和7年度学校経営計画と本年度の重点（校長） (2)学部経営計画（各学部主事） ア 小学部 イ 中学部 ウ 高等部 (3)地域との交流活動（地域連携課長）
3 校内参観（小学部→中学部→高等部） 10時05分～10時40分
4 議題2 10時40分～11時（進行：学校運営協議会会長） ・本日の感想と本年度の新たな取り組みへの助言 ・令和7年度学校経営計画への質疑応答と承認 B委員 学校の中はいつ来ても子どもたちの元気が素晴らしいですね。私達も頑張らなくてはと思う機会になっています。この暑い中、裸足で水遊び、砂場遊びをしている姿など、すごく良いと思います。 学校の経営方針に関しましても、より一層ブラッシュアップされて、地域というところが重点で出ておりますけれども、より一層発信していただきたいと思います。 社会では、私どもの会社だけでなく、障害のある方を受け入れる会社が、受け入れができる体制になっています。障害のある方について知っていただく機会を少しでも多く作っていただければと思っています。 A委員 私たち社会福祉協議会ですが、学校の目標の一つである地域とのつながり、地域住民との信頼関係を深めるという項目がありますが、地域のボランティアとして飯田地区の社協のメンバーが、昨年度は100名を超えて学校に来させてもらいました。学校に行くということは、メンバーにとっては、ある意味非常に楽しみにしているところがあります。今年度は民生委員の方も参加することになりましたので、地域の方の理解を深めていければと思い

ます。

C委員 今年度、写真撮影に来ていますが、運動会の写真を撮らせてもらっている中で気がついたのは、子どもたちも先生方も、生き生きと楽しく競技に取り組んでいて、それを見守っている保護者の方の笑顔が本当に素晴らしいです。学校で取り組んでいるかがやきの発信をもっともっと展開していただけたらなと改めて思いました。その中で思ったことは、300人規模ではない学校なので、運動会を小中高で一緒にやれたら、もっとすごいのではないかなということです。小学生にとって、中高のお兄さんたちは、頑張っている憧れの存在であるわけです。学部行事としてやっている雰囲気があるので、学部の会でも講評を管理職が行うなどして、学校として全体の中で位置づけているという意識を持てるとよいのではないかと思います。

そして、一つ一つの競技はすごく良いので、例えば小学部でやっていた台風の目と、中学部でやっていた台風の目はどのような違いがあったのか、どのように課題が積み上げられているのかということや、小学部の時に経験したことが中学部になったらこのようになっているという、その競技の積み上げの説明があるとよいですね。小学部から中学部の接続のところを意識して、例えば6年生が中学部の総練習を見に来る等、やり方によって、できることはまだまだあると思いました。

経営書の中に、進路のことは書いてあるでしょうか。地域への接続というところで、卒業生が卒業後にどういうところに行くのかということ、ここで教育をされて、どのような進路先に行っているのかということ、予算的に厳しいかもしれないけれど、3年後、5年後の彼らの姿が、目指していた地域に根を張って生活する清水の人になっているか、という、進路的な視点から見ていけるといいと思ったので、経営書のどこかに示されているとよいと思いました。

プロジェクトとしてかがやき BOOK に取り組むこともとても良いなと思います。初代校長が意識して取り組んできたことで、自分としてもすごくいいなと思っています。「かがやき」を、学校の中の「かがやき」だけではなくて、学校でできるようになったことが、家庭の中でできている、ICF の考え方と言うと、学校でやっている「できる」活動が日常生活の中で「している」活動になっている、その「している」活動を「かがやき」として発信していけると、良いですね。家に帰ってから、地域に帰ってからの姿も発信できると良いと思います。

学校運営協議会は教育委員会などに意見が言えるという組織です。今年度、小中学部の入学式に参加しました。特別支援学校は、市の行政、福祉課とは、すごく結びつきが密になっていると思います。今は放課後等デイサービス等もあって、市の福祉課とは結びつきがあると思うのだけれど、その他の行政の方はそれほどの結びつきがないのではないかと思います。「清水の人」になろうと、学校が動いている中で、静岡市の学校教育課などは、どなたも入学式にみえていません。学校が案内を出していないということでしょうか。静岡市の子どもさんを、特別支援学校でお預かりして一生懸命指導していて、本来であれば、地域の中で地域の人たちと一緒に学んでいるところが、専門的な支援が必要であるから清水特支に集まっているわけです。ぜひ入学や卒業の時に、静岡市で学ぶ子どもたちを県が預かって「立派に育っていますよ」という姿を見ていただきたいです。今度の静岡市の教育長さんは、すごく柔軟な方だと聞きましたので、このようなチャンスを生かしていけるとよいと思います。子どもたちの頑張っている姿をぜひ見ていただきたいなと思います。特別支援学校から特別支援学級に就学先が移行した例もあって、決して一方通行ではないということも発信をしていかなければいけないと思います。教育行政の方が理解してくれれば、居住地校交流等で特別支援学校も動きやすくなると思うので、取り組んでいかなければならないことかと思っています。

E委員 初めて特別支援学校を訪れて、朝から本当に気持ちの良いあいさつをしてもらい、いい気持ちで過ごさせてもらいました。校内を案内していただいている時も、子どもたちに対応する様子を見ても、皆さんが柔らかいというか、子どもたちとの関係がよいと感じました。皆さんの接し方がそうさせるのかなという感じがして、非常に本当にいいと思いました。

た。

様々な場面で、シズラを使っていただきましてありがとうございます。シズラも今年ちょうど誕生から10年の10周年記念ということで、色々やろうと思っております。もしよろしければ色々コラボさせてもらえたらと思います。一緒に盛り上げてもらうために、御協力いただければと思います。

校内の様々なところで、清水の自慢について、地元の野菜について等の話があって、多少違いがあるかもしれませんが、私の課がやっていることとベクトルは同じ方向を向いているとつくづく感じました。今後ともできることはやってみたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

D委員 釈迦の教えに、個性を伸ばすということは非常にいいことだというものがあります。その個性とは何かといたら、泣く子は泣き叫べばいいし、笑う子は笑えばいいし、喧嘩が強い子は喧嘩をすればいいし、それらが個性を伸ばすということで言われています。それをみんな一緒に教育しようとする、どうしてもそこに抑制というものが出る。この抑制が溜まることによってそれが何になるかという、違う音が反動で出てくるというのが教えです。全員が一律で教育を受けようとする、本当は難しさがあるというのが現実なのでしょうが、学校という組織の中においては、平均的にやっていかなければならないというのが建前ですよね。

そういう中で、先ほどお弁当をコラボして作ったという話が出た時に、葬儀用弁当をやる業者がいなくて困っている話を思い出して、テレビメディアを呼んで、お弁当を生徒が開発して…と不謹慎なことを考えていましたが、それでも面白いのかなと思ったわけです。

今は、SNS等を使っていくことで、携帯電話という文化を意識して、それで発信していくというのが、媒体としては出会いの場になるのかなと思います。

高等教育、中等教育という中においても、専門的なもの、将来の技術を身に付けていただいた方がよろしいということ言われています。清水特支は、ある種専門学校的な、職業訓練的な学校の要素が強いでしょうから、個性を伸ばしつつ、それぞれの特色、特性に合わせて、大いに伸びてもらえばいいと思います。去年、秋葉山のお祭りに配っていただいたあの封筒のクオリティの高さに、非常に感心しました。こんなに立派なものができるのかと、業者に頼むよりすごいじゃないかと。量産体制ができないにしても、そのクオリティに、地域の人たちの理解が広がります。販売に持ってきた農作物も、5分か10分で全部売り切ってしまった、そういう意味で、取り組む姿勢をぜひぜひ、メディアも利用しながら広めて、学校の生徒さんが伸びていってもらえればなと感じています。

学校経営計画についての承認 →参加委員の挙手により、承認

5 閉会 11時

第1回コンプライアンス委員会 11時～11時20分（進行：副校長）

1 不祥事根絶への取組説明（教頭）

(1) 令和7年度不祥事根絶取組計画

(2) 特色ある取組

※資料に沿って説明

2 委員より助言

3 閉会 11時20分

【次回の予定】

予定日時	令和7年9月12日（金）午前9時15分から11時15分まで
場所	静岡県立清水特別支援学校 会議室

